

Automatic Antenna Selector

【 KENWOOD 用 】

取扱説明書



Automatic Antenna Selector (for KENWOOD)

発行日 2026/04/29

発行元 moai工房

Ver. 20260429

1. 主な機能

- ・4chアンテナ切替器
- ・RIGと本機をCAT(RS-232C)で繋ぐことで、RIG側のバンドに応じて予め設定したアンテナchに自動的に切替る。

- ・バンド検出は50MHzまで対応

(注)

- ・アンテナ切替器としてはHF～50MHzまで
- ・VFOA, VFOBに対応 (メモリーCHは非対応)

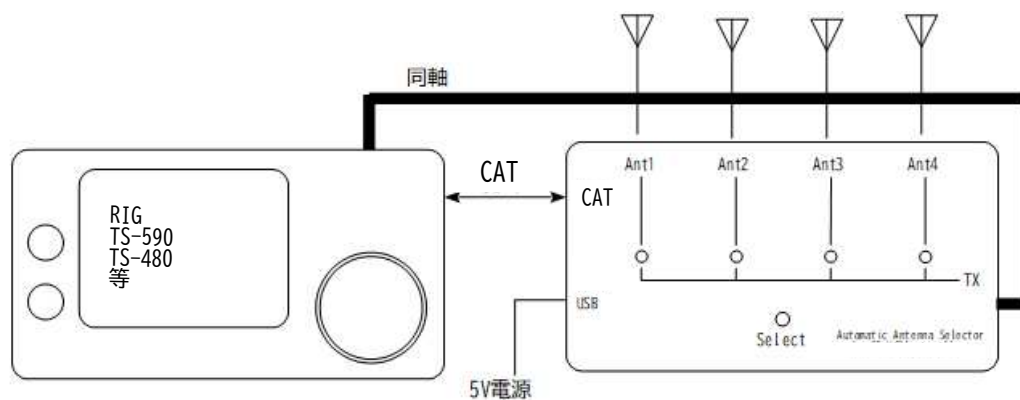
- ・電源ラインからノイズが混入する場合があります。
その場合、ノイズの小さい電源に交換するか、電源ラインにノイズフィルタを挿入して下さい。
FT-114#43に5～6回巻く程度を推奨

2. 仕様

ch数	4ch
I/F	CAT(RS-232C)
ボーレート	9600bps
通過SWR	1.3以下 ~50MHz (実測 1.1以下)
耐電力	200W (500Wでも動作確認済)
電源	5V USB(Type-C)
消費電流	200mA以下
サイズ	110mm(W) x 60mm(D) x 30mm(H) 突起物除く
重量	320g

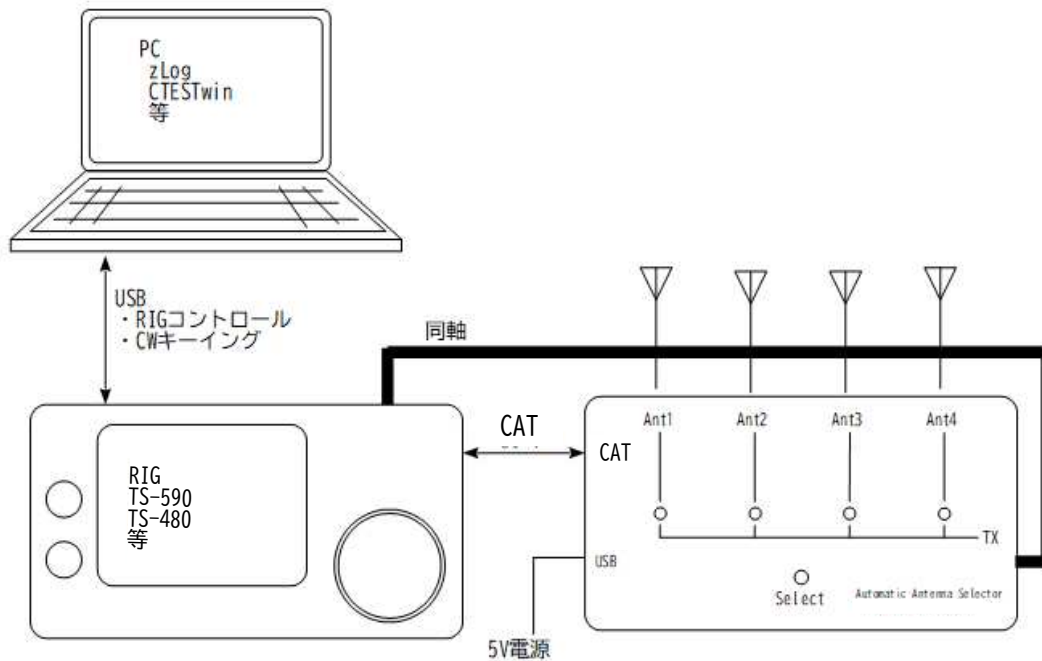
4. 使用例

4-1. CAT(RS-232C)で繋ぐ



- ・ 接続するだけで動作します。
- ・ 希望のバンドにRIGを設定した後、セレクトスイッチで所定のアンテナに繋がります。
- ・ 別のバンドにRIGを設定し、同様にアンテナを選択します。
- ・ 必要に応じ、セレクトスイッチを長押しし記憶します。

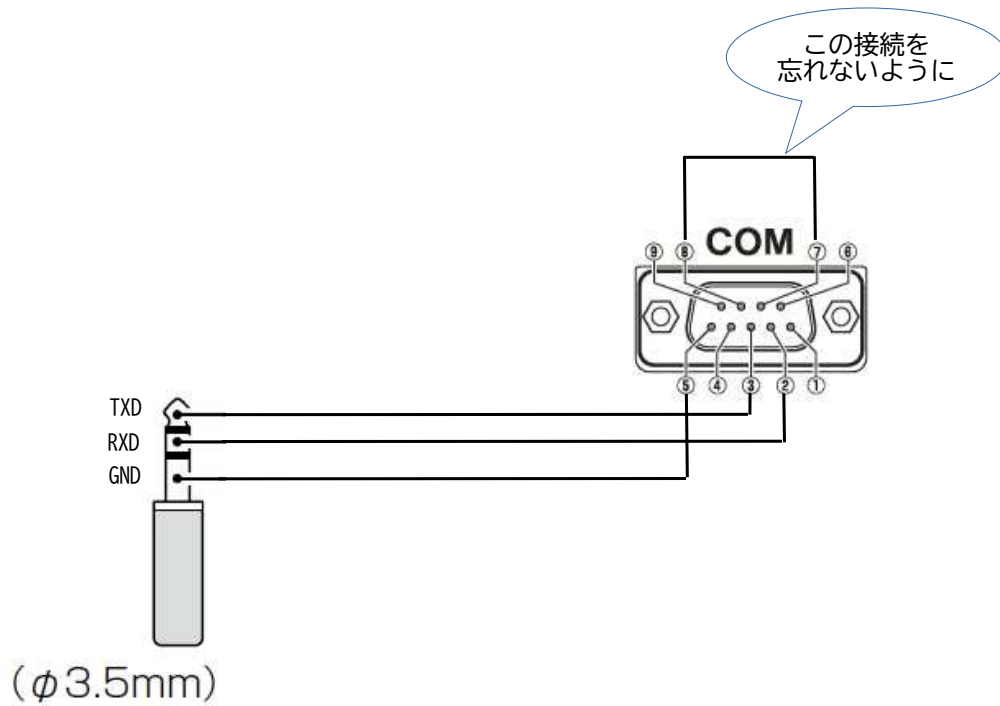
4-2. コンテストで試してみる。



- ・ RIGとアンテナセレクトは、4.1と同様
- ・ PCとRIGはUSB (2ch)でRIGコントロールとCWキーイングをします。
- ・ コンテストログソフトは、zLog, CTESTwinその他何でもOK
- ・ PC側/RIG側でバンドチェンジを行うとアンテナも自動で切り替えてくれます。

マルチバンド部門でコンテストに参加する場合、バンドチェンジ毎にアンテナを切り替えるのは面倒だし、切替ミス/忘れをしょっちゅうやらかします。これの防止になります。ログソフトの機能でアンテナ切替をすでにやってる場合は用なしです。

5. CAT(RS-232C)ケーブル仕様



端子No.	端子名	機能	I/O
1	NC	無配線	—
2	RXD	無線機からPC側のRXDへ、シリアルデータを送ります。	O
3	TXD	PC側のTXDから無線機へ、シリアルデータを送ります。	I
4	NC	無配線	—
5	GND	信号グラウンド	—
6	NC	無配線	—
7	RTS	PC側のRTSから無線機へ入力します。PCが受信データを受け入れられないときは、無線機に対して“L”レベルを出力し、送信データ出力を禁止します。	I
8	CTS	無線機からPC側のCTSへ出力します。無線機が受信データを受け入れられないときは、PCに対して“L”レベルを出力し、受信データ入力を禁止します。	O
9	NC	無配線	—

6. 動作確認済RIG

TS-480